

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	EX411／租税法 1 (Tax Law 1)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	個人課税 (所得税、相続税)		
担当者名 (Instructor)	浅妻 章如 (ASATSUMA AKIYUKI)		
学期 (Semester)	春学期 (Spring Semester)	単位 (Credit)	2 単位 (2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)		言語 (Language)	
備考 (Notes)			

授業の目標 (Course Objectives)

個人に課せられる所得税・相続税を体系的に勉強する。租税法の仕組みの概要を知る。特に、所得の操作ということについて、イメージできるようになる。法律と政策論との関わりを理解する。

授業の内容 (Course Contents)

概ね教科書に沿って、所得税・相続税を扱います。

租税法を勉強する意義は、大きく言ってふたつあります。実学の側面と公平の側面です。第一に、民法・商法等で幾つかの法形式を教わったことと思いますが、その法形式の選択次第では税負担が重くなったり軽くなったりすることがあります。納税者の立場からは、どのようにすれば余計な税負担を負わないようにすることができるかを、課税する方の立場からは納税者が租税を免れようとする時に何を考えているのかを、学ぶ必要があります。この実学の側面は、主に解釈・運用の場面に関わります。

第二に、税負担の配分は、どのようにするのが公平に適用かという哲学的な問いをも、租税法は含んでいます。何が公平かについて生の価値判断を述べることは法律家のよくするところではありませんが、公平について議論する際の考慮事項は、今後皆さんが主権者として政策決定に関わる際に知っておくべき事柄です。公平の側面は、主に立法論・政策論に関わります。

授業計画 (Course Schedule)

1. 租税法律主義
2. 租税と手続
3. 所得概念
4. 課税単位
5. 収入金額・必要経費
6. 所得の年度帰属
7. 所得の人的帰属
8. 所得分類 (譲渡所得)
9. 所得分類 (譲渡所得)
10. 所得分類 (給与所得等)
11. 所得控除・損失・損益通算・純損失の繰越繰戻
12. 所得税と相続税の調整
13. 相続税
14. 贈与税

授業時間外 (予習・復習等) の学習 (Study Required Outside of Class)

租税法は、会計や税務ではなく【法学】の一つとして勉強するものですので、民法・会社法・行政法など、法学部の基本科目について履修済みまたは並行して履修しておくことが望ましいです。

予習されたい方→ <http://www.rikkyo.ne.jp/web/asatsuma/sozeihou.html>

成績評価方法・基準 (Evaluation)

筆記試験 (Written Exam) (100%)

テキスト (Textbooks)

中里実他 『租税法概説第2版』 (有斐閣 2015)

参考文献 (Readings)

金子宏 『租税法第20版』 (弘文堂 2015) 水野忠恒他 『租税判例百選第5版』 (有斐閣 2011 978-4641115071)

その他 (HP等) (Others (e. g. HP))

<http://www.rikkyo.ne.jp/web/asatsuma/kakokougi.html> から過去問を見ることができます

注意事項 (Notice)